

第2回 進路説明会

配布資料にミスがありました（申し訳ありません）

- p.18一番下の「《3》一般入試・・・」は、次のp.19の一番上に来るべき行でした。
- p.19一番下の「VI一般入試・・・」もp.20の一番上、
- p.22一番下の「5 都立高校・私立高校以外の進路について」もp.23の一番上に来るべき行でした。

1 進路を選択するにあたって

中学校最後の一年間の「折り返し地点」をも過ぎました。

👉 **都立高校の合格発表日(3/1)まで、あと19週間**

👉 **受験校決定まで、あとわずか6週間**

・・・ちなみに**卒業式**まではあと154日です。

1 進路を選択するにあたって p.3

《1》 志望校選びのポイントの確認

① **上級学校入学後・卒業後のこと**を考えさせましょう

↑ 入学後の学校生活はどうなりそう？

↑ 卒業後の進路はどんな選択肢がありそう？

「先を見る」という視点に、気付かせてあげてください

1 進路を選択するにあたって p.3

《1》志望校選びのポイントの確認

②そろそろ成績「も」考えて選びましょう

↑ 目標が高ければ高いほど、実力に見合った

「第2志望」の学校を選んでおくことが必要！

第2 / 第3志望の学校に入学する生徒もいます

1 進路を選択するにあたって p.3

《1》志望校選びのポイントの確認

③成績や名前「だけ」で選ばせないようにしましょう

↑ 苦勞して入ったけれど、ついていけなかった...

↑ 自分の学びたいことではなかった...

高校をやめてしまう卒業生は毎年のようにいます
学業・部活と充実した生活を送る卒業生もいます

1 進路を選択するにあたって p.3

《1》志望校選びのポイントの確認

④ **お金のこと**についても**具体的に**考えてみてください

↑ 各種助成金で私立と都立の負担額の差は小さく

↑ とはいえ私立は授業料以外の負担も多い

「一年目」にかかる金額を具体的に試算しましょう

助成金の詳細は第1回説明会冊子またはHPにあります

1 進路を選択するにあたって p.4

《2》実際に受験する学校の決め方

①行きたい学校のイメージを具現化させる

p.4 ① の【例】をご覧ください

《2》実際に受験する学校の決め方

②受験したい学校をしぼる

- 親子で見学へ（10月～11月は説明会ラッシュ）
- 聞いてきたことを元に話し合いを
- 「確実に合格しそうな学校（できれば併願受験）」
も見つけておく

1 進路を選択するにあたって p.4

《2》実際に受験する学校の決め方

③受験校の組み合わせを考える

p.4 ③ の【受験の基本的なパターン】をご覧ください

- 確実に合格できそうな学校を含める
- 都立は 推薦／一般 各1校しか受けられない
- 私立は2/10～12。試験日を良く調べる

1 進路を選択するにあたって p.4

《3》受験のおおまかなスケジュール

p.5【受験のおおまかなスケジュール】をご覧ください

2 都立高校の入学者選抜について p.6

《1》 都立高校入試の種類とスケジュール

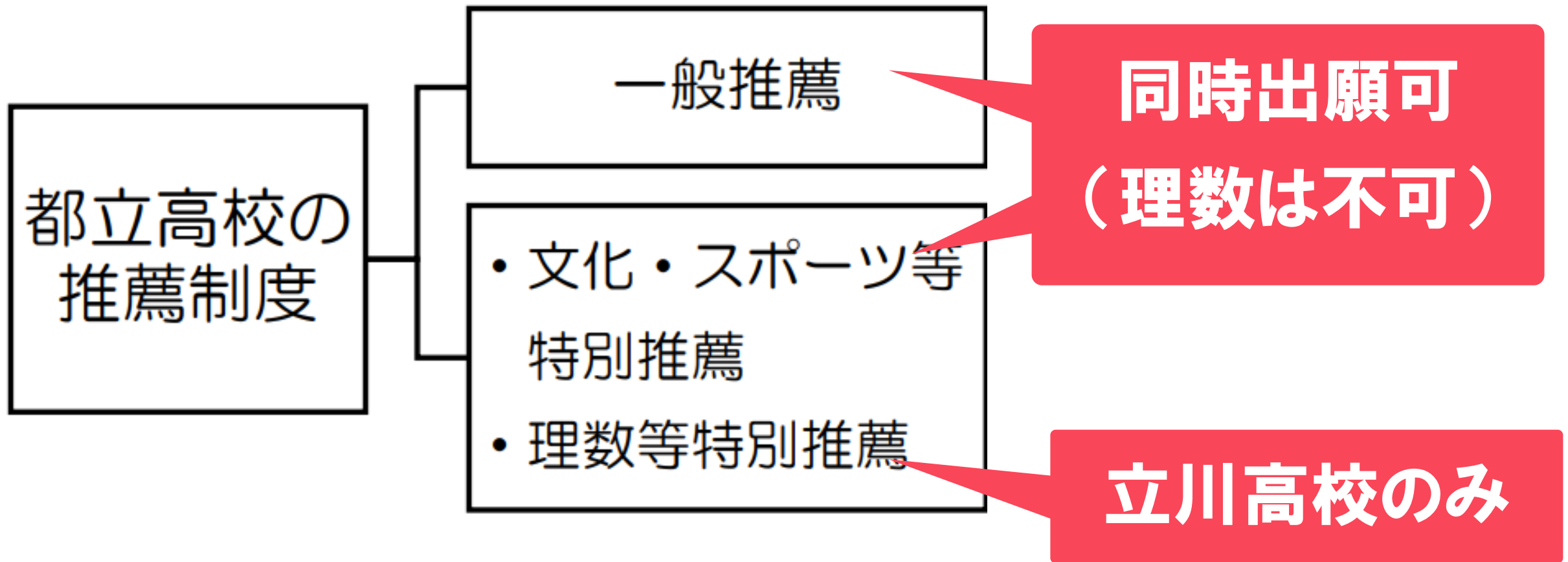
p.6 をご覧ください

他道府県の公立を受ける場合はすぐご相談ください

2 都立高校の入学者選抜について p.7

《2》推薦に基づく選抜

合格したら必ず入学



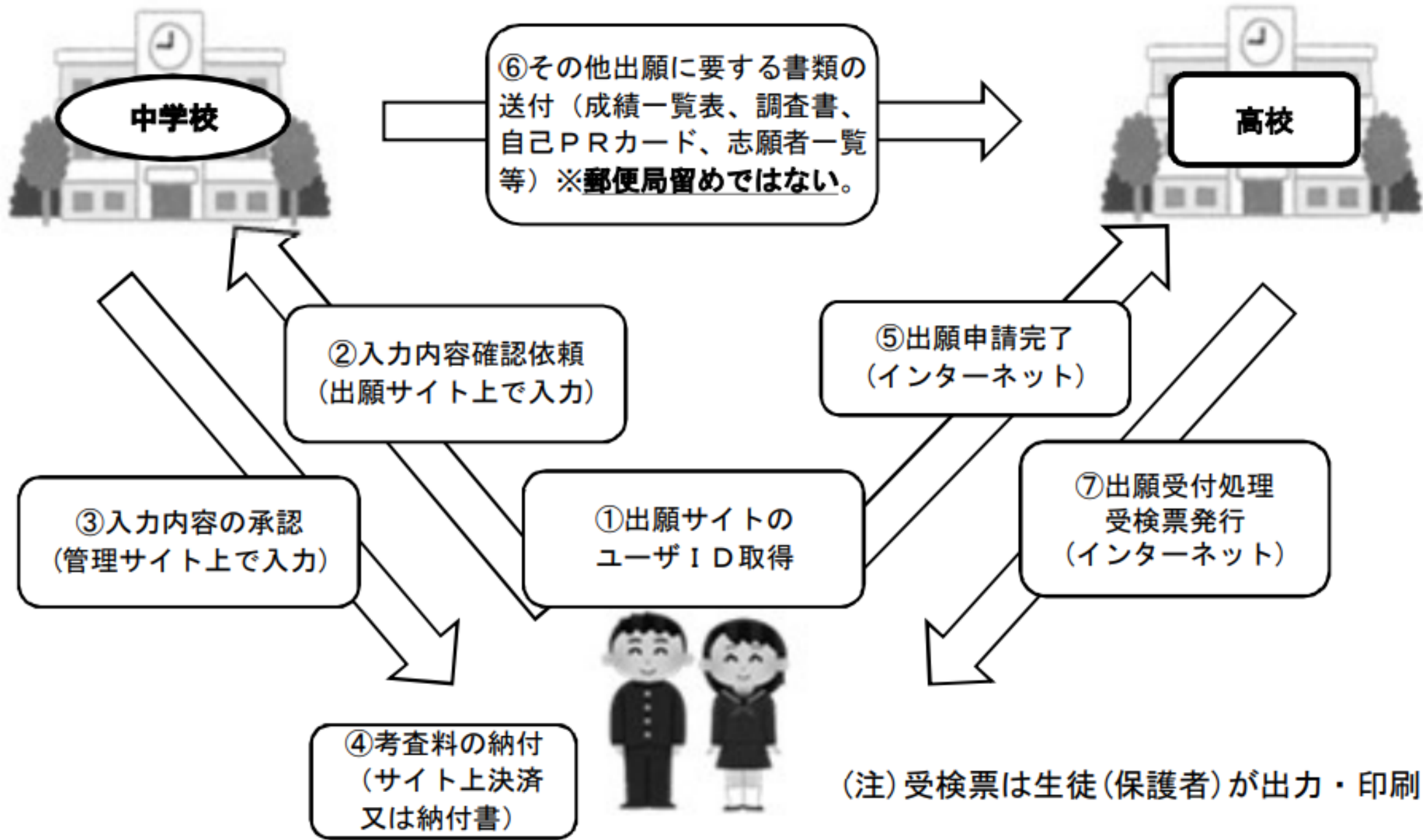
2 都立高校の入学者選抜について p.8

《2》推薦に基づく選抜 ⑤出願

家庭が「出願サイト」に情報登録(12/20～)

 中学校が書類提出(1/12～)

調査書・推薦書は中学校が用意(一部除く)・郵送



中学校

高校

⑥その他出願に要する書類の送付 (成績一覧表、調査書、自己PRカード、志願者一覧等) ※郵便局留めではない。

②入力内容確認依頼 (出願サイト上で入力)

⑤出願申請完了 (インターネット)

③入力内容の承認 (管理サイト上で入力)

①出願サイトのユーザID取得

⑦出願受付処理 受検票発行 (インターネット)

④考査料の納付 (サイト上決済又は納付書)

(注) 受検票は生徒(保護者)が出力・印刷

都立推薦入試・出願時に必要なもの

ア) 推薦書(文スポ推薦は特別推薦書)

イ) 各家庭での出願申請(ネットサイト)

ウ) 調査書

エ) 自己PRカード

オ) 入学考査料

各生徒が記入

(今年度から入力もOK)

一般推薦と文スポ推薦を同時受検
するなら両方の考査料が必要

すみません書き加えてください(p.8)

<文化・スポーツ等特別推薦 特別推薦[理数]>

ア) 特別推薦書・・・中学校が作成

※文化・スポーツ等特別推薦は、所定の様式で推薦書を第三中学校が作成します
数]のみ高校所定の様式となります。

イ) 出願申請 各自でインターネット入力

ウ) 調査書 中学校が作成、**郵送**

エ) 自己PRカード 各自で記入または入力(原則、中学校で用紙配布)

※一般推薦を同時に志願する生徒は1部のみ提出で良いことになっています。

、郵送



2 都立高校の入学者選抜について p.9

《2》推薦に基づく選抜 ⑤出願

一般推薦は、受験校の志望学科内に複数の「科」がある場合、第2志望まで出願可

詳しくは後日配布の『募集案内』を参照

2 都立高校の入学者選抜について p.9

《2》推薦に基づく選抜 ⑥検査

○1月26日(木) 学校によって27日(金)も

○個人面接・作文・実技などによる

コロナ以来「**集団討論**」は実施していない

2 都立高校の入学者選抜について p.9

《2》推薦に基づく選抜 ⑦選考方法

必須

《一般推薦》

- 調査書点(綜合成績の50%以下)
- 個人面接点

選択

高校が、以下のものから1つ以上の検査を実施

- 小論文または作文点
- 実技検査点
- 学校が定めた検査点

総合評価

各項目の満点は高校によって異なる⇒p.10へ

2 都立高校の入学者選抜について p.10

《2》推薦に基づく選抜 ⑧⑨⑩

⑧合格発表は2月2日(木) ウェブ&校内掲示

⑨手続きは翌日正午まで

↑「入学確約書」を提出し「入学金」を納入

推薦受検で合格したら辞退・他校受験はできない

都立高校の推薦受検は「狭き門」です

○倍率が高い

↑ 昨年度普通科平均2.5倍

↑ 女子はより高い(神代4.85倍、青山9.62倍)

○内申書レベルが高い

○不合格のとき切り替えられるか

↑ 精神面 & 発表から5日以内に一般出願

2 都立高校の入学者選抜について p.11

《3》 学力検査に基づく選抜(以後「一般受検」)

分割募集

あらかじめ人員を「前期」と「後期」の2回に分けて募集

一次・二次募集

一次募集で人員の100%を募集するが、合格者がそれに満たなければ二次募集を実施

2 都立高校の入学者選抜について p.11

《3》一般受検 ②出願

家庭が「出願サイト」に情報登録(12/20～)

 中学校が書類提出(1/12～)

出願は「推薦入試」と同じ流れ
自己PRカードは面接実施校のみ

2 都立高校の入学者選抜について p.12

《3》一般受検 ②出願

受検校の志望学科内に複数の科がある場合、
すべての科に志望順位を付けられる

立川高校の場合、①理数科②普通科もOK

2 都立高校の入学者選抜について p.12

《3》一般受検 ③志望の変更

願書取り下げ

2月13日(月)

願書再提出

2月14日(火)

ネット発表等の
倍率を見て、
志望変更する
ことができる

p.12 ③ をご覧ください

2 都立高校の入学者選抜について p.12

《3》一般受検 ④検査

○2月21日(火)

○国数英社理の5教科(傾斜配点する学校も)

○国・数・英を自校で作成する学校も

○面接・実技検査等実施校／コースも

2 都立高校の入学者選抜について p.12

《3》一般受検 ⑤選考方法

学力検査の得点・・・700点満点

調査書点(内申点)・・・300点満点

英語^{レベル}キックテスト得点・・・20点満点

総合得点(1,020点)

学力検査:調査書は
7:3 (一部6:4)

総合成績

あとで
説明

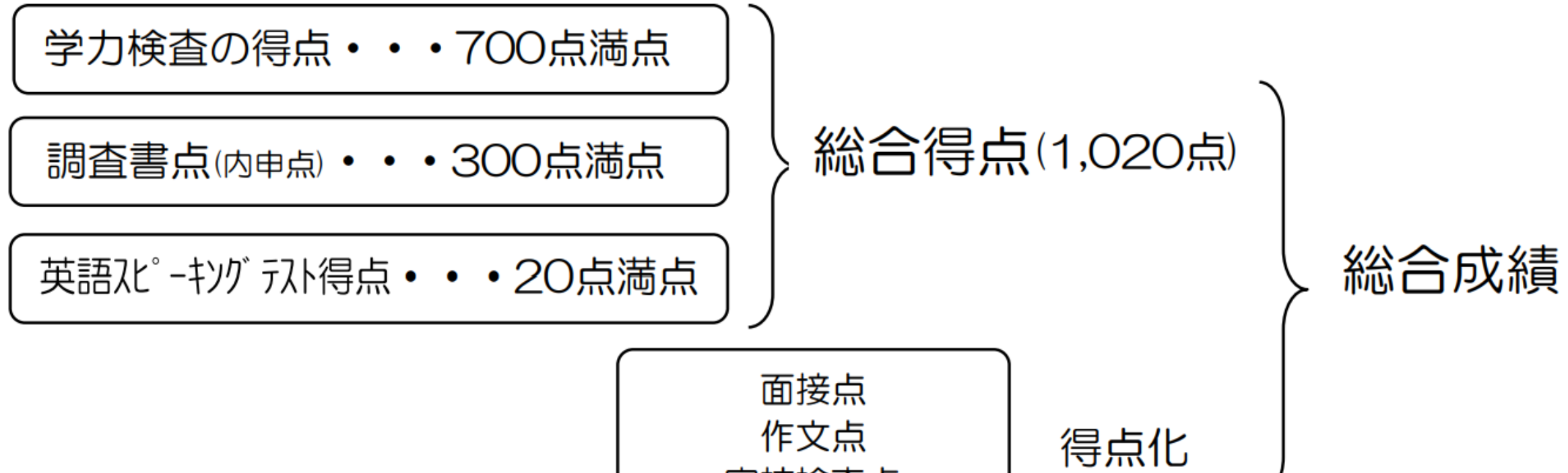
実施する学校も

面接点
作文点
実技検査点

得点化

2 都立高校の入学者選抜について p.13

《3》一般受検 ⑤選考方法



「総合得点」の出し方は、p.30以降 をご覧ください

一般入試・男女別定員制の緩和

○募集人員の8割までを男女別に選考

⇒ 残り2割は男女関係なく選考

○これによってこれまで不利だった女子がそうではなくなった学校も(逆もあった)

○実施は一次と分割前期のみ

2 都立高校の入学者選抜について p.13

《3》一般受検 ⑤選考方法

○エンカレッジスクールとチャレンジスクール
では、学力検査を行わない

判定材料は p.13 をご覧ください

2 都立高校の入学者選抜について p.14

《3》一般受検 ⑥ESAT-Jの活用

p.14 をご覧ください

○実施は今年11月27日(日)

○会場未定

○都立入試のために評価を20点満点で点数化

2 都立高校の入学者選抜について p.14

《3》一般受検 ⑦⑧

⑦合格発表は3月1日(水) ウェブ&校内掲示

⑧手続きは翌日正午まで

↑「入学確約書」を提出し「入学料」を納入

私立高校への「辞退届」が必要な場合あり
場合によってはすぐに私立高校入学の手続き

2 都立高校の入学者選抜について p.15

《4》 分割後期・第二次募集 ②③④⑤

○3月6日(月)出願(ネット出願なし、持参)

○3月7日(火)取り下げ

○3月8日(水)再提出

○3月9日(木)学力検査

- ・国・数・英の3科目
- ・ESAT-Jの活用なし
- ・学力検査と調査書は6:4

○3月15日(金)発表👉翌日までに入学手続き

3 私立高校の入学者選抜について p.16

私立高校の入試の仕組みは
高校によって異なります。

必ず各校の『募集要項』を

手に入れ、詳細を確認してください。

三者面談にもお持ちください。

3 私立高校の入学者選抜について p.16

都立高校入試と違い、必要書類は各ご家庭で用意していただきます。その上で、推薦受験の場合は「調査書」と「推薦書」を、一般受検の場合は「調査書」を、担任にお預けください(詳しくは後日連絡)。

3 私立高校の入学者選抜について p.16

選抜方法

推薦入試

- ① 推 薦 《面接・作文・適性検査等》
- ② 自己推薦 《面接・適性検査等》

1月22日（日）～

選抜方法

一般入試

- ① 第一志望優遇制度 《学力検査・面接等》
- ② 併願優遇制度 《学力検査・面接等》
- ③ 一般受験（フリー受験） 《学力検査・面接等》

2月10日（金）～

3 私立高校の入学者選抜について p.17

《2》推薦入試 ①推薦の条件 ②注意

p.17 をご覧ください

- 校長推薦生徒を対象に、面接や作文で選抜
- 合格したら他校の受験はできない
- 12/15～の「入試相談」に名簿提出(例外あり)
- 三中に「推薦制度依頼書」を提出

3 私立高校の入学者選抜について p.18

《2》推薦入試 ③入試日程(東京)

○出願は1月15日(日)以降(ネットが多い)

○試験は1月22日(日)以降

○面接・作文の他、適性検査を行う学校も

○発表は当日か翌日

☞合格したら必ず入学

各校で異なります！

要項でよく確認！

3 私立高校の入学者選抜について p.19

《3》一般入試 ①入試日程と選考(東京)

○出願は1月25日(水)以降(ネットが多い)

○試験は2月10日(日)以降

○国・数・英、適性面接を行う学校も

○発表は翌日以降が多い

☞ 延納制度がある学校も

各校で異なります！

要項でよく確認！

フリー受験は簡単ではありません

○推薦枠が50%までである

○残りの一般枠の中には併願受験をしている生徒もたくさんいる

👉「推薦」または「併願優遇」での受験が安心かもしれません。

3 私立高校の入学者選抜について p.20

《3》一般入試 ①入試日程と選考(東京)

**第1志望
優遇制度**

合格したら入学する
成績の基準あり(調べる)
入試得点に加点、が多い。不合格にも

**併願
優遇制度**

第一志望不合格なら入学
第一志望は公立のみと私立OKとあり。
成績の基準あり(12/15～入試相談)

4 特別支援学校高等部について pp.21-22

《1》普通科

《2》職業学科(就業技術科・技能開発科)

pp.21-22 をご覧ください

5 都立高校・私立高校以外の進路について p.23

《1》国立高等学校・・・都内6校

《2》高等専門学校(高専)・・・都内3校

《3》高等専修学校・・・高卒資格取得[㊟]が多い

《4》通信制高校・サポート校・・・人気が出ている

《5》就職・職業能力開発センター

できるだけ今月の三者面談で、希望をお伝えください。

《1》第三中学校校長推薦の基準

《2》推薦生徒決定までの手順

p.24 をご覧ください

11月末からの三者面談③の直後に
『推薦制度依頼書』を提出していただきます

《3》進路関係の書類作成(三中へ提出)

p.24 をご覧ください

(1)進路用個人資料・・・11月

(2)推薦関係・・・面談③直後

(3)調査書関係・・・面談③以降随時

あらためてご案内します。「連絡袋」でやりとりします。

書類作成上の注意！（p.25）

- インク浸透式印鑑は無効
- 修正液は不可👉二重線で消して訂正印
- 氏名の文字は住民票のものが基本だが
常用漢字以外は常用漢字で代用㊤。

例【齋⇒齊】【邊⇒渡】【崎⇒崎】

ただし書類、答案は全てその文字を使う

（三中からの書類も）。⇐**11月に確認します。**

《4》合格後の手続き

《5》願書等に使用する写真について

p.26 をご覧ください

写真はご家庭で
ご用意ください

7 保護者の皆様へのお願い p.27

のちほど p.27 をお読みください

(注)昨年度の都立高校の調査書です

○今年度から「出欠の記録」がなくなった

○「スピーキングテストの評価」が加わった

○「諸活動の記録」に記載する内容については、

11月にお伺いします

私立高校の調査書は、学校それぞれです

評価・評定について(p.28)

(1)4月配布の「評価・評定の付け方について」
のとおり

(2)3年の4月～12月(1・2学期)の合算成績

1・2年次の成績(評定)も
求める私立高校は多いです

資料② 自己PRカード(都立) p.29

(注)昨年度の自己PRカードです

- 都立入試で面接がある場合、出願時に提出、
面接の資料として使われる(これ自体は点数化されない)
- 今年度から電子ファイルへの入力も^可
- 面接がない場合、合格決定後に提出

冬休みの宿題にする予定です

資料③ 「総合得点」の出し方(都立) p.30

- 今年度よりESAT-Jの点数(20点満点)が加算され、1,020点満点に
- 実技検査、特別選考などを実施する学校では、それらの点数も加算される(p.13参照)
- 「復習確認テスト」の結果や「1学期の評定」などを用いて試算してみてください

別紙 「第三中学校 進路決定までのスケジュール」

○黄色いB4の紙です

○目につくところに貼っておいてください

○今後訂正があれば「進路だより」「学年通信」
等でお知らせします